

介護予防サービス提供に関する実態調査

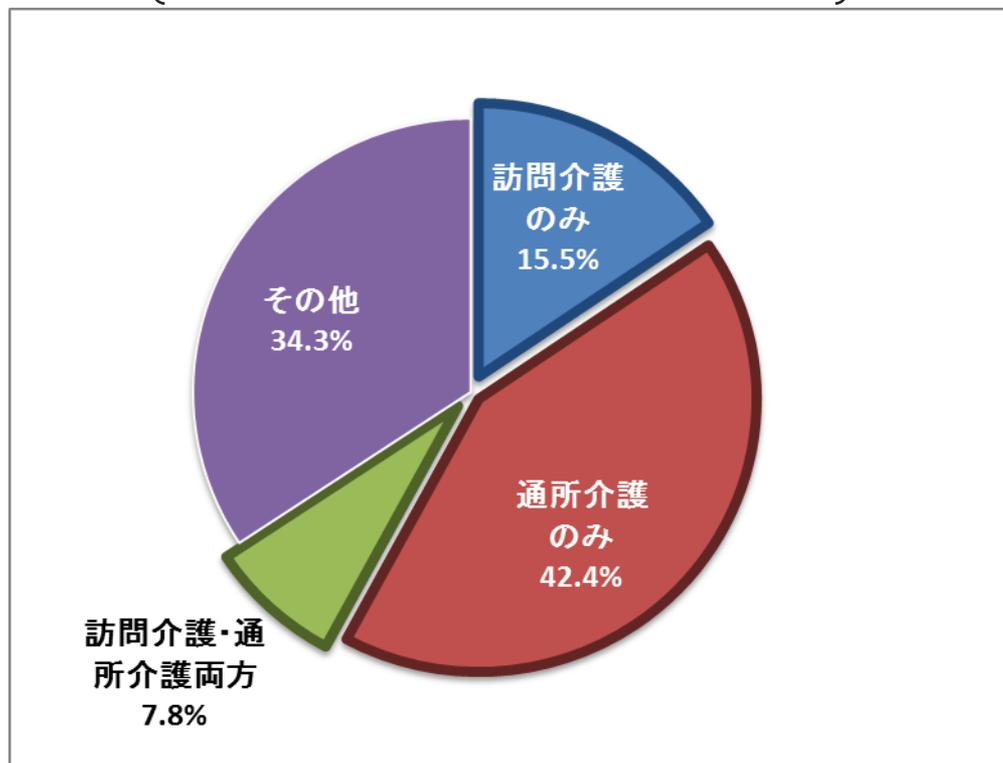
調査対象

- ・ 高松市地域包括支援センターの職員が担当している利用者（直営分 1,832人）
- ・ 平成27年7月サービス利用分

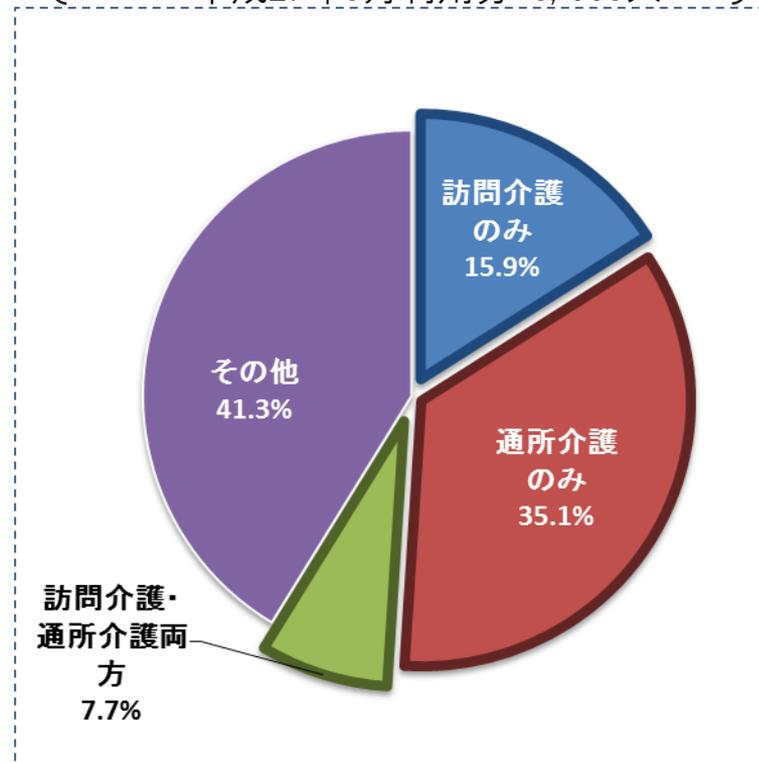
1 利用者のサービス種類

■ 現在、予防給付を受けている人のうち、6～7割の人が総合事業に移行すると思われる。

〔 地域包括支援センター直営分 1,832人 〕



〔 参考：国保連合会データ（高松市）
平成27年5月利用分 3,995人 〕

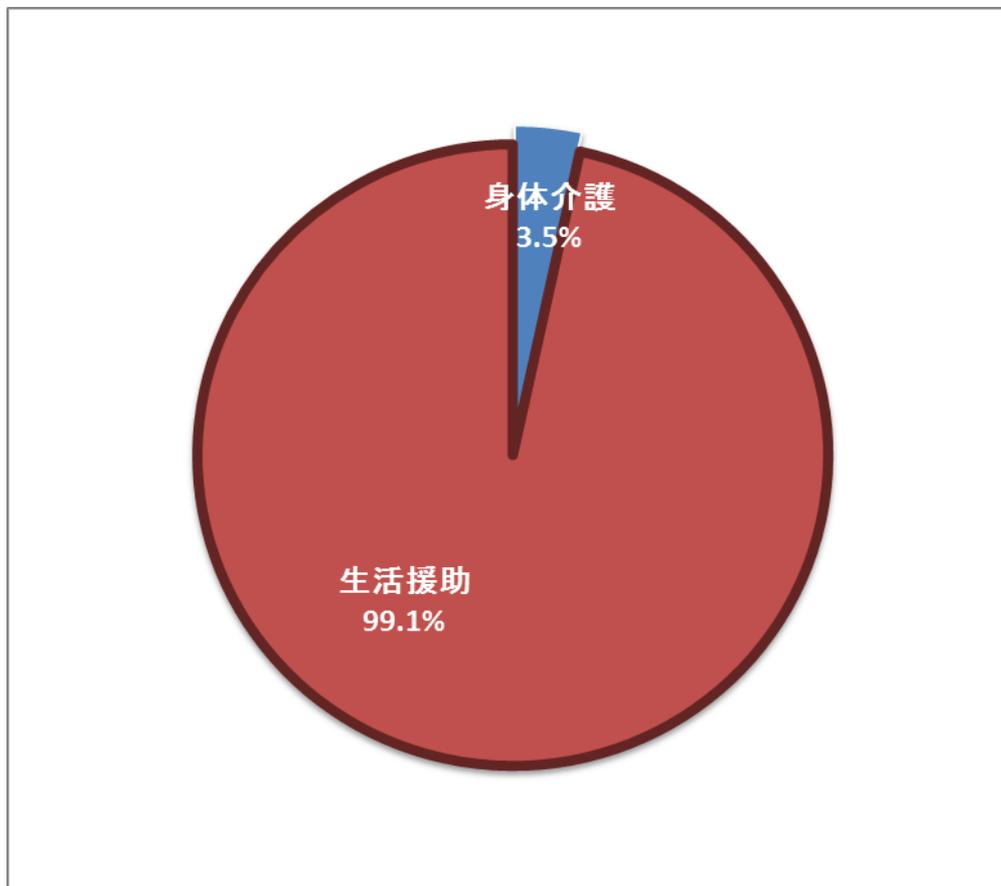


2 訪問介護サービス

① サービス内容

- 訪問介護サービスの内容をみると、**生活援助**を受けている人がほとんどで、身体介護を受けている人はわずかである。

〔 地域包括支援センター直営分
訪問介護利用者 568人 〕



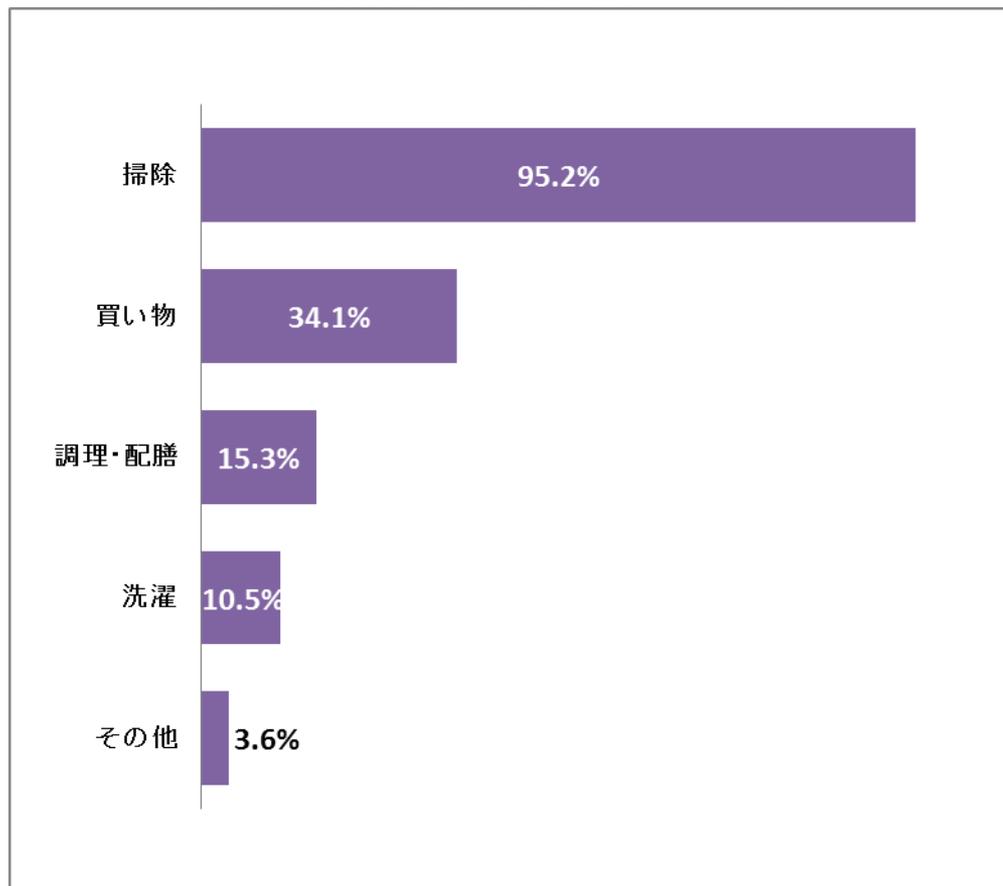
〔 参考：平成22年度財務省予算執行調査
対象者 445人 〕



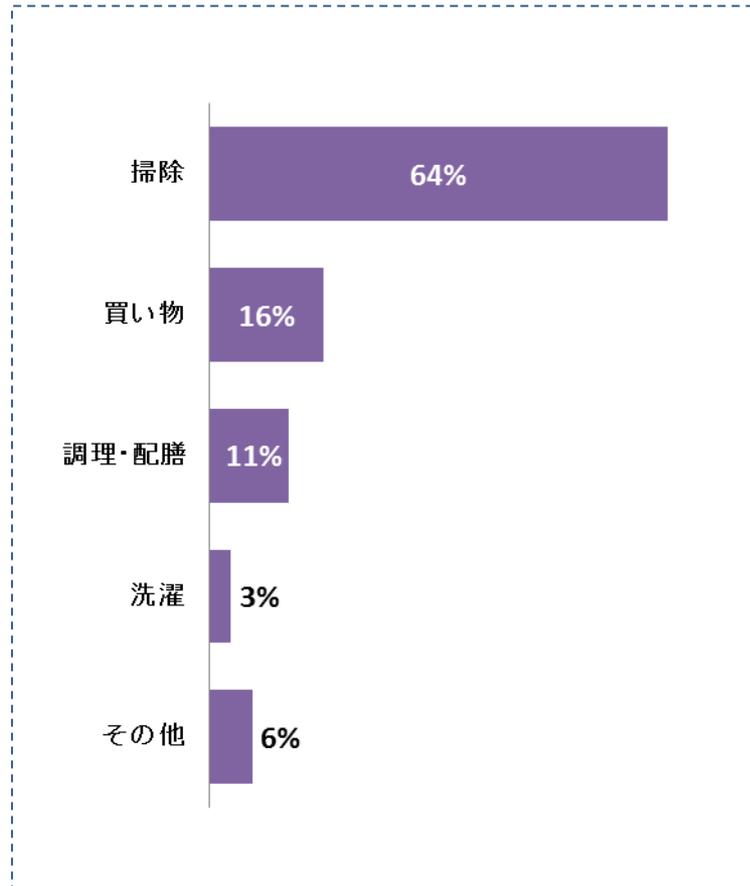
② 「生活援助」 利用者のサービス内容

■ 利用者のほとんどが**掃除**の介助を受けている。次に多いのは、買い物、調理・配膳となっている。

〔 地域包括支援センター直営分
生活援助利用者 実人数 563人 〕



〔 参考：平成22年度財務省予算執行調査
対象者445人、利用時間で算出 〕



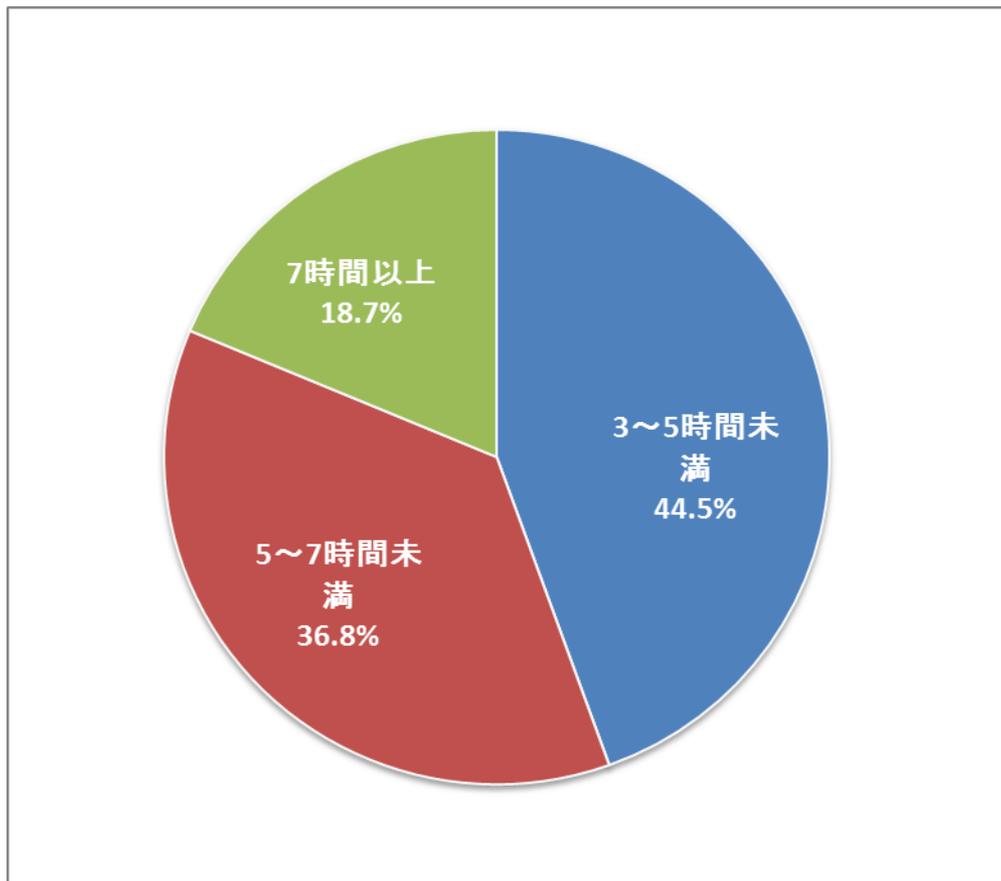
平成22年度財務省予算執行調査を老健局で再集計したもの

3 通所介護サービス利用状況

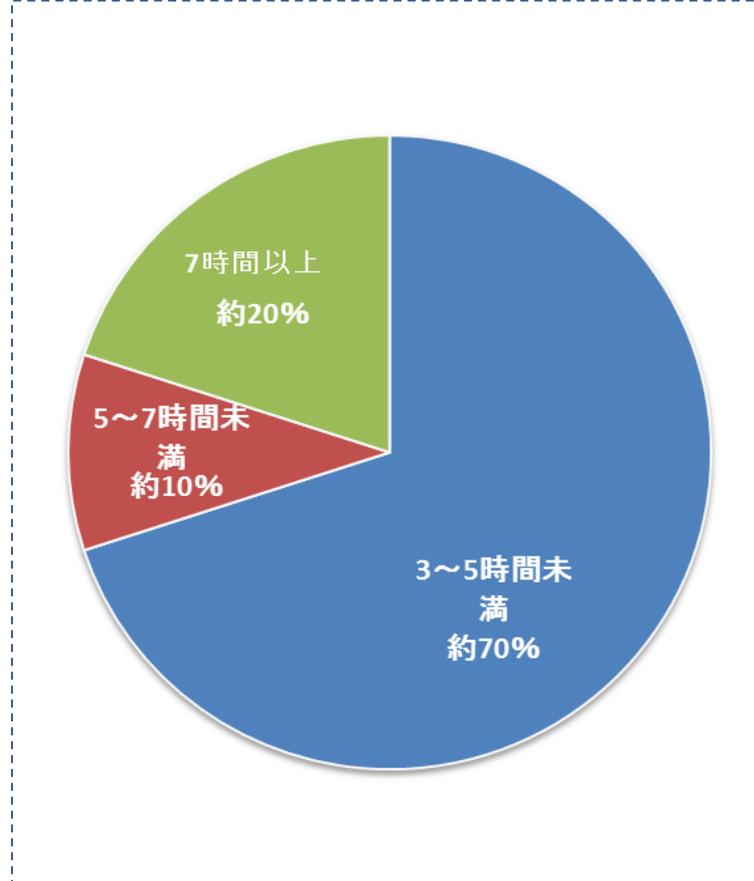
① 利用時間別内訳

■ 3～5時間未満のデイサービスを利用している人の割合は約半数である。

〔 地域包括支援センター直営分
通所介護利用者 1,104人 〕



〔 参考：東京都練馬区通所介護事業所アンケート
(H26. 9. 13～9. 18) 対象202事業所 回答86事業所 〕

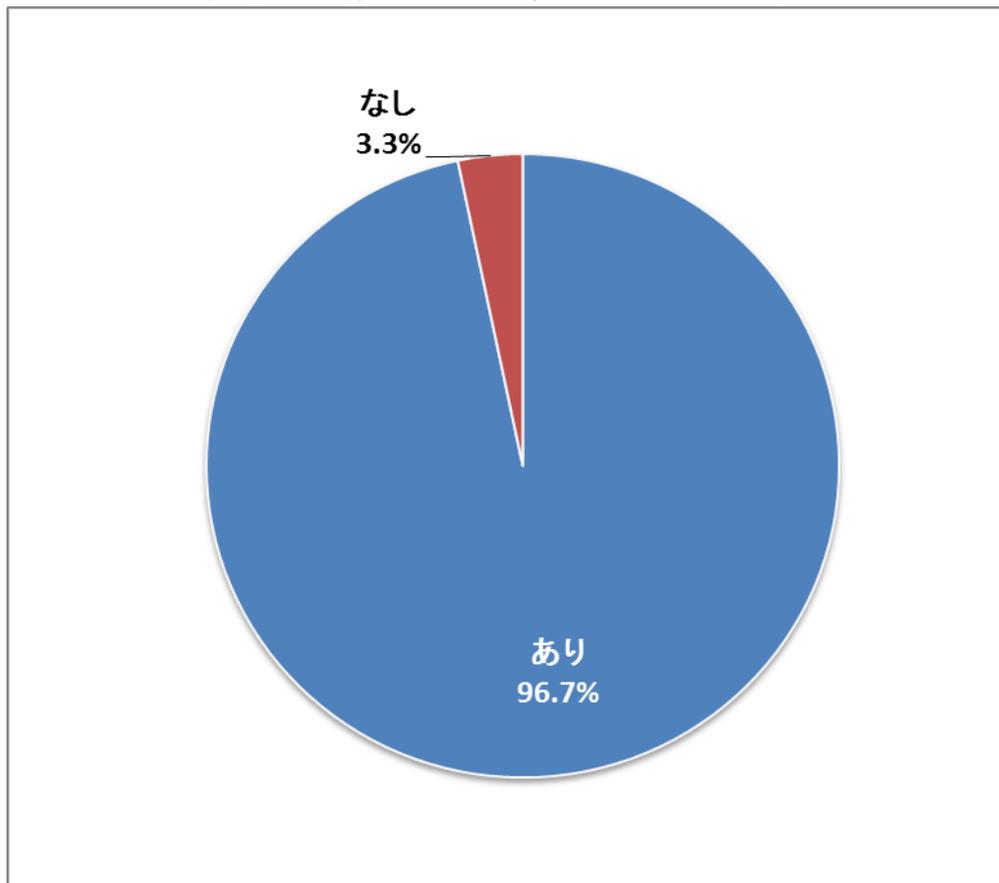


資料：第5期 第15回練馬区介護保険運営協議会
(平成26年10月29日開催) 資料1より

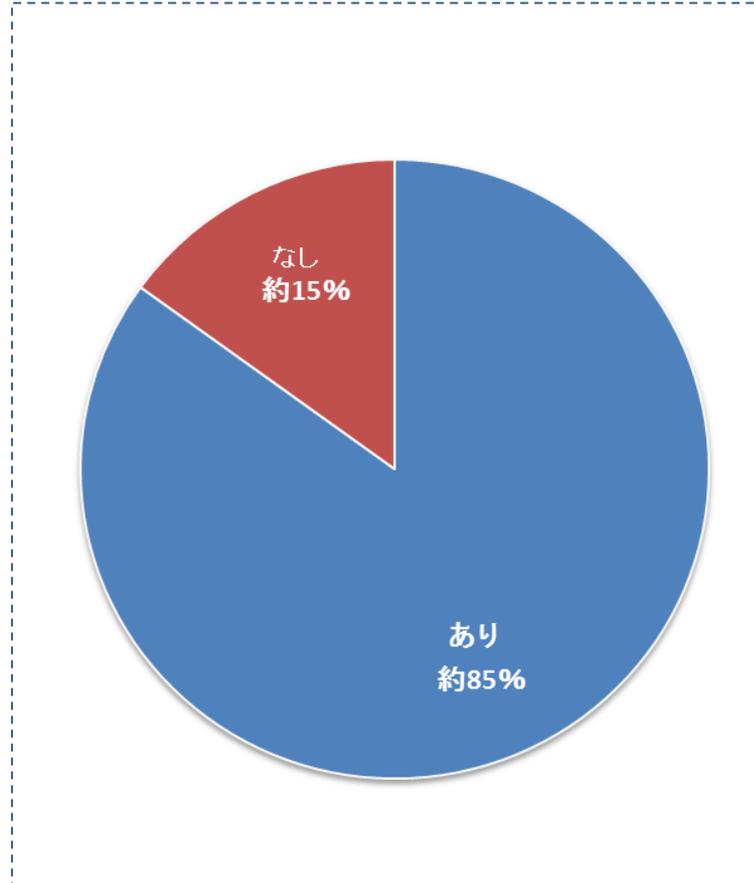
② 送迎利用内訳

■ 利用者のほとんどが送迎を利用している。

〔 地域包括支援センター直営分
通所介護利用者 1,104人 〕



〔 参考：東京都練馬区通所介護事業所アンケート
(H26. 9. 13~9. 18) 対象202事業所 回答86事業所 〕



資料：第5期 第15回練馬区介護保険運営協議会
(平成26年10月29日開催) 資料1より